

開催概要

開催日：2026年8月30日(日)

主催：蔵王坊平ヒルクライム in やまがた 実行委員会

後援：上山市、上山市観光物産協会、蔵王坊平観光協議会、蔵王猿倉観光協議会、山形県

開催場所：山形県上山市、宮城県蔵王町、七ヶ宿町

藤庄メディアプラス蔵王の森工場北側広場(メイン会場)、蔵王エコーライン

事務局：〒990-0829 山形市五日町8-19

蔵王ヒルクライム in やまがた 実行委員会事務局

【電話】090-2277-6828

スケジュール

8月29日(土)

14:00~16:00 選手受付 (藤庄メディアプラス蔵王の森工場北側広場)

8月30日(日)

6:00~7:00	選手集合・受付(藤庄メディアプラス蔵王の森工場北側広場)
7:00	開会式(競技説明)
7:30	パレードランスタート
8:00	競技開始
11:00	競技終了
12:00(予定)~	表彰式・閉会式(藤庄メディアプラス蔵王の森工場北側広場)

※参加者の申込み状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。

※パレードランはMTBクラス、女子、男子F、男子E、男子D、男子C、男子B、男子A、チャンピオンクラスの順にスタートします。

大会規定

【競技規定】

●車両規定

- 1.ロードレーサーはフリーホイール式で前後ブレーキを装着した車輪径26インチ以上の車両とします。※クロスバイクはロードレーサークラスに含めます。
- 2.MTBにおいてはフリーホイール式で前後ブレーキを装着したタイヤ幅1.5インチ(38mm)以上で、フラットハンドルの車両とします。なお、スリックタイヤ等、タイヤ外側の形状については問いません。
- 3.競技で使用する自転車は、競技上危険となるドロヨケ、キャリア、スタンド等の付属部品は取り外し、危険な突起物のないようにして下さい。
- 4.サイクルメーター、ディスクホイールの使用は認めます。
- 5.ピストバイクはフリー式で前後ブレーキが付いているタイプのみ出走を認めます。なお、使用により発生した事故等について主催者は責任を負いません。
- 6.電動アシスト自転車での参加は、表彰の対象外とします。
- 7.自転車は事前に安全点検を行ってください。なお、会場にて無料の安全点検を受け付けますが、混雑が予想されますので、事前の点検を推奨します。
なお、出走前に整備不良の自転車・規則違反の部品使用、衣服等が競技役員より指摘された場合にはペナルティーの対象となります。
- 8.小径車(ミニベロ、ハンドサイクル、リカンベント)は禁止です。

●装備規定

- 1.全ての競技者は、ヘルメットおよびグローブを着用することを義務づけます。なお、カスクヘルメットやタイムトライアル用(エアロ)ヘルメットは安全面から禁止とします。
- 2.ヘルメットはハードシェルタイプのもので(財)日本自転車競技連盟の規定によるもの、もしくは同等のものとしします。
- 3.また、ヘルメットには突起物(バイザー、ミラー、ライト、小型カメラ等)の装着を禁止します。
- 4.上衣は袖付きを推奨します。パンツは長いものでも良いが、安全を考慮し、ペダルやクランク、チェーンに裾が巻き込まれないようにバンドするようにして下さい。
- 5.シューズは、つま先、かかとがカバーされているものとします。なお、靴下の着用を推奨します。
- 6.保護眼鏡等、アイ・プロテクターは丈夫で透明度の高いものを推奨します。
- 7.競技者はタイヤ、工具等を携帯することができますが、ガラス容器、その他の危険性のあるものを携帯することはできません。
- 8.第三者からの補給は出来ません。必ず自身で携帯して下さい。

●判定規定

- 1.順位の判定は、ネットタイム(スタートのマット通過時より計測開始)方式とします。
- 2.自転車を押す等によりゴールした者も同様とします。
- 3.機械的故障、落車等に関わらず勝敗は決定されます。
- 4.競技を完走しなかったり、途中で棄権・失格したりした場合には、順位を獲得できません。
- 5.代理出走(替玉出走)、その他不正が認められた場合は失格となり、それが順位の確定した後であっても、競技結果から除外されます。
- 6.その他の事項に関しては、審議委員、審判員の協議により指示します。

●走行規定

- 1.コースを走行する場合は、安全のため左側通行を厳守すること。センターラインをはみ出しての走行は絶対しない下さい。下山の時も同様です。
- 2.他の競技者を横圧する、手や足で押す、引く等、他の競技者の進路を妨害することを禁止します。
- 3.幅の狭いコースにおいて他の競技者を追い抜く場合には、相手の競技者に対して声を掛ける様にして下さい。また、安全を確保するために相手の選手はその際に自分の進路を変更しないようにして下さい。
- 4.コース上において急停止、逆走することはできません。やむを得ない場合は、速やかにコースから離れて競技役員の指示に従ってください。
- 5.いかなる理由においても誤走についての異議は認めません。

大会規定

- 6.競技中のメカトラブルについては、自分自身の携行している物で器材交換することが出来ます。
- 7.給水所は1か所のみ設置します。各自でドリンク等を携行してください。
- 8.競技者として不適当な行為を行った者は、競技から除外もしくはペナルティーを与えます。
- 9.状況により、バイクを押す、担ぐなども許可しますが、他の競技者の安全に配慮しなければなりません。
- 10.競技中や下山中にイヤホン等で音楽を聴きながら走行することは安全のため禁止します。
- 11.最終カテゴリーがスタートし一定時間経過後、スタート地点から回収車両にてコースをクリアーして行きます。従って、途中棄権者、体調不良者等については、その場にて待機し、回収車両に乗車するようにしてください。

●救護・保険規定

- 1.競技中の病気、傷害等に対しては応急処置を取りますが、それ以後に関しては全て競技者自身の責任において処理して下さい。
- 2.医療の治療費などに関しては、初診料より全て本人の負担となりますので、必ず健康保険証を携帯して下さい。
- 3.持病(心臓病等)がある方は、事前にお申し出下さい。なお、ゼッケンの裏に持病を記載して下さい。
- 4.大会主催者で加入している保険内容で不十分な場合は、各自で任意保険に加入することを推奨します。
- 5.大会当日に体調の悪い競技者は無理せず参加を控えてください。
- 6.救急車を呼ぶ事態となった場合は、大会事務局から行いますので、決して自分の判断では行わないようお願い致します。
- 7.保険の補償(対象は参加者本人)は、大会事務局の加入する障害保険の下記限度額の通りです。死亡・後遺症700万円、入院日額4,000円、通院日額2,500円。
- 8.保険補償期間は大会当日(2026年8月30日午前0時～午後12時)です。保険の適用には医師の診断書の提出が必要となります。

●その他の規定

- 1.本大会の変更事項および必要事項については、当日、掲示板及び会場アナウンスにより指示します。
- 2.大会役員及びオフィシャルの指示には、絶対に従ってください。
- 3.車は駐車場誘導員の指示に従って詰めて駐車して下さい。
- 2.余分なスペースや知人のための場所取りは禁止します。
- 4.大会開催中、参加者自身の所持品および用具は、各自の責任において管理して下さい。盗難・破損等に関して主催者は一切の責任を負いません。
- 5.天候その他の理由により、レーススケジュールは変更されることがあります。

【大会当日について】

●レース前について

- 1.宿泊施設から直接自転車で会場入りする場合は、一般公道の走行となりますので、道路交通法に基づく走行、並びに法定部品の装着をお願いします。
- 2.ゴール地点は標高が高く、気温が非常に低くなることや降雨も予想されます。ゴール後に着用する防寒具、雨具、手袋などを準備されることをお勧めします。
- 3.会場入りする前に、計測タグの取付け、車両の整備を行ってください。給水所は1か所です。水とスポーツドリンクのみ提供します(補給食の提供はありません)。
- 4.計測タグを規定通りに装着していない場合、計測不能となることがあります。
- 5.当日受付は午前6時からです。当日の朝は大変混み合いますので、余裕をもってお越しください。前日受付を済ませた選手は、午前6時40分までメイン会場に集合してください。
- 6.荷物を預ける場合は、午前6時50分までに荷物預かりテントにて、荷物受付を完了させてください。
- 7.会場では、クラスごとにグループ分けを致します。必ず指示に従って並んでください。
- 8.会場周辺の道路は混雑しますので、路上駐車はできません。指定の駐車場をご利用ください。
- 9.大会当日(8月31日)は、事故防止の為コース内及び会場周辺での練習は禁止します。
- 10.大会当日午前5時半の段階で、山頂レストハウス付近での降雪や路面凍結、大雨等の荒天、大地震等の災害が発生した場合、ゴール地点の変更や大会の運営を中止する場合があります。午前6時にコースの変更または大会中止の判断を行い、大会公式HP並びにメイン会場にて告知致します。

大会規定

●レース中について

1. 競技中に体調不良により競技の続行が不可能と判断された時は、係員に申し出てください。選手収容バスに乗車していただきます(その際、山頂ゴールまで上がります)。
2. コースは全面通行止めの交通規制を実施していますが、選手が走行できるのは上り車線のみです。進路右側の下り車線は緊急車両の通過、下りの選手の通行のため走行できません。
3. 前走者を追い越す際には、後方を確認の上、声をかけて追い抜いてください。
4. コースは路面の凸凹等危険を伴う場所があります。また、コースの一部には下り坂の先が急な右カーブになっているところもあります。各自注意して走行してください。
5. チェックポイント(CP)は2か所です。CP1の通過制限時間は9:00。CP2は9:40です。制限時間を超えてもCPを通過できなかった時は、その場で競技中止となります。
6. 制限時間内であっても、審判員が競技続行不可能と判断した時は、競技を中止させることがあります。
7. 最終走行者の後方に収容バスが走行します。競技をリタイアした選手はコース脇の安全な場所で待機し、収容車の到着を待ってください。許可なく下山することは禁止します。
8. 競技中に事故が発生したり、事故を見かけたりしたときは、最寄りの大会スタッフに至急連絡してください。

●レース後(下山について)

1. ゴールした選手は、下山時まで刈田リフト駐車場等、コース外にて待機してください。
2. 計測用タグは、ゴール地点で回収します。
3. スタート前に預けた荷物は忘れずに受け取ってください。
4. ゴール後、刈田リフト駐車場以外の場所を自転車で走行することを禁止します。
5. 下山時は事故が発生しやすく大変危険です。事故防止の観点から個人で許可なく下山することは禁止します。スタッフの車両が先導し集団で下山しますので、係員の誘導に従い下山待機所に集合してください。
6. 下山時の制限速度は時速30kmとします。制限速度を守って下山してください。
7. 下山は、11:00以降に開始します。最終の下山グループが刈田リフト駐車場を出発するのは12:00とします。尚、途中棄権、途中回収された選手はバスでの下山となります。
8. 先頭は先導車との間隔を20m以上あけてください。また、各自の車間距離についても、追突事故を各自で回避できる間隔で走行してください。
9. ヒルクライム大会では、事故の多くが下山時に発生しています。下山走行中の連続したブレーキングと寒さ等により、ブレーキハンドルを握る手が動かない危険性があります。安全確保の為、途中で休憩をとります。係員の誘導に従ってください。
10. 下山走行中は、不必要なスピードでの走行や電子機器を使用することによる片手運転は、他の参加者を巻き込む重大事故に発展する危険性がありますので、禁止します。
11. 下山時、進路右側の上り車線は競技中の選手、選手通過後は一般車両が走行しています。必ず道路左側を走行し、センターラインを絶対にはみ出さないようにしてください。
12. 大会の前日及び当日に、自転車による事故が発生した場合、次年度以降の大会開催が不可能になる場合があります。事故の無いよう参加選手の皆様には十分な注意をお願いいたします。

参加選手名簿

ロードレーサーの部			チャンピオン(男子)
NO.	氏名	年齢	チーム名
1	水野 勇作	41	
2	阿部 公雅	17	新庄神室産業高校
3	堀川 凪	22	セレクションHKD
4	加賀谷 悟	46	SHOWA.R.F
5	小林 武	28	COWGUMMA
6	口町 亮	32	SUBARU Cycling Team
7	笠島 賢信	26	

ロードレーサーの部			女子 B
NO.	氏名	年齢	チーム名
51	Praszezynki Louisa	27	Hugging Face

ロードレーサーの部			女子 C
NO.	氏名	年齢	チーム名
52	飯田 千夏	34	METHI

ロードレーサーの部			女子 D
NO.	氏名	年齢	チーム名
53	二丹 明子	41	
55	矢野 紘子	44	SuiMe
56	会田 洋美	49	
57	今野 亮子	48	相馬ワラガイRC
58	佐々木 裕美	42	ケニーズ

ロードレーサーの部			女子 E
NO.	氏名	年齢	チーム名
59	橘川 紀子	51	Ride or Die

ロードレーサーの部			女子 F
NO.	氏名	年齢	チーム名
60	安岡 洋子	72	

ロードレーサーの部			男子 A
NO.	氏名	年齢	チーム名
101	鏡 翔太	18	
102	矢崎 祥史	15	郡山サイクルフレンズ
103	加藤 丈瑠	13	

ロードレーサーの部			男子 B
NO.	氏名	年齢	チーム名
201	杉山 喬也	22	
202	飛田 大地	26	
203	八巻 海斗	21	ニコンサイクルレーシングクラブ
204	岩朝 翔大	24	テクノ・マインド株式会社
205	Debut Lysandre	29	Hugging Face
206	しりる ばれ	26	Hugging Face
207	Zucker Arthur	27	Hugging Face
208	関 玲太	20	Nikonサイクルレーシング
209	岩川 雅治	22	東北大学理学部宇宙地球物理学科
210	山家 直也	24	ニコンレーシング
211	小野 亮太郎	21	
212	Ouazan Remi	27	Hugging Face

213	佐藤 七瀬	21	東北大学学友会トライアスロン部
214	小河 健介	28	
215	加藤 明日翔	23	ニコンレーシング
216	設楽 晏斗	22	
217	熊谷 優希	23	
218	大澤 駿	28	
219	石坂 知裕	23	東北大学学友会トライアスロン部

ロードレーサーの部			男子 C
NO.	氏名	年齢	チーム名
301	山本 輝	35	
302	熊川 匡崇	35	相馬フラガイRC
303	諏訪 雅俊	38	SuiMe
304	但野 淳志	36	相馬フラガイRC
305	塩川 和	34	
306	瀬上 正志	39	
307	下村 晋介	38	
308	沼澤 龍樹	38	
309	渡邊 峻	38	山形県土地連
310	小野寺 瑞真	34	テクノ・マインド自転車競技
311	星 陽之	38	
312	安藤 親二郎	31	LV
313	佐藤 智崇	30	チーム大幡山
314	五十嵐 直晃	31	
315	佐藤 慎也	35	E' tape10
316	平塚 洋介	39	
317	五十嵐 友嗣	30	KARADA design
318	joung jinwook	32	
319	中野 帝人	38	
320	後藤 拓也	38	
321	飯田 征寛	38	平日温泉ライダーズ
322	山田 勇太	37	ペダーレ
323	中村 和人	38	セコム工業
324	須貝 慎吾	32	

ロードレーサーの部			男子 D
NO.	氏名	年齢	チーム名
401	今野 孝浩	48	相馬フラガイRC
402	長 秀憲	47	アディック
403	武田 健太	45	
404	伊藤 宏平	44	CPA自転車愛好会
405	富樫 研輔	45	CPA自転車愛好会
406	嶋 直樹	49	tRNA
407	竹内 恒	49	
408	奥山 ひでたか	42	
409	三浦 康友	49	
410	下山 和也	43	東北スケートクラブ
411	鈴木 新治	42	
412	横山 隆司	42	セレクションHKD
413	二ノ宮 大樹	47	
414	諏訪 学顕	48	Swacchi
415	柿崎 卓也	48	テクノ・マインド自転車競技部
416	高橋 良介	43	
417	時本 将行	40	
418	菅野 真也	41	E' tape10
419	江口 孝	43	
420	瀧井 暢	49	

421	相馬 康孝	43	チームいのうま
422	猪奥 倫左	42	
423	小川 剛司	47	銀輪クラブ
424	黒田 広大	46	
425	三谷 隼	42	
426	西澤 直紀	41	FAST LANE Racing
427	佐々木 年史	41	サガミレーシング
428	佐藤 直也	46	468+1(ヨーロッパプラスワン)
429	松浦 敬寛	46	
430	Spitz Benjamin	43	
431	稲本 孝一	48	HOKUTO宮城C.C
432	湯本 伸介	43	
433	河内 亮	48	

ロードレーサーの部			男子 E
NO.	氏名	年齢	チーム名
501	鈴木 正人	54	むーちゃんず
502	田村 元厚	52	
503	長野 友憲	52	ナイス!日本のこころ
504	岩崎 政彦	56	相馬ワラガイRC
505	高田 典幸	57	
506	高橋 雄一郎	53	CPA自転車愛好会
507	新井 俊英	56	
508	村上 雅史	51	
509	伊藤 泰弘	57	6年4組
510	阿部 陽一	56	
511	山崎 亨	51	
512	喜多山 慎一	56	HWR89s
513	加藤 崇	55	
514	高谷 光一	54	チーム 硝子の筋肉
515	藤田 潤一	59	群馬県 利根沼田チーム
516	松本 健一	53	
517	市川 順一	54	
518	蜂谷 敏正	52	
519	狗飼 英明	56	
520	佐藤 知明	57	
521	熊谷 拓也	56	
522	桜井 晋吾	52	SBCcyclingclub
523	櫻井 清美	58	
524	吉田 仁	55	
525	小関 貴史	50	
526	渡辺 達郎	59	
527	高木 満	52	
528	大平 明洋	52	サタアリ
529	高橋 恵一郎	57	
530	飛延 陽一	55	Hungry w/Bursts
531	伊藤 敦弘	58	
532	相澤 努	54	ニコンレーシング
533	太田 篤	55	ニコンレーシング
534	中村 徳一	53	
535	伊藤 宏樹	50	破壊王「時は来た、それだけだ」
536	加野 一樹	58	ケニーズ
537	森 雅之	56	
538	斎田 喜孝	55	Health Enhancer
539	橋本 康彦	57	銀輪クラブ
540	秋葉 俊則	58	銀輪クラブ
541	大河原 博哉	50	

542	藤沢 公孫	57	
543	鈴木 岳	50	トランスきのごRACING
544	佐竹 崇幸	50	
545	稲毛 昌昭	58	

ロードレーサーの部			男子 F
NO.	氏名	年齢	チーム名
601	菅野 実	65	相馬ワラガイRC
602	太田 正志	65	なし
603	瀬川 雅紀	69	ベルエキップしびれ隊
604	山田 久志	75	
605	佐藤 幸一	66	
606	平岩 秀夫	72	
607	飯塚 正尚	61	チームストロング
608	中村 正壽	69	
609	渡辺 広	61	CyclingClub39×27
610	水沼 隆秀	66	
611	仲野 哲也	60	NaCC
612	助川 修	65	JETT
613	澤口 伸	62	チーム上ノ山
614	中里 和男	71	宮城野CC
615	尾下 耕次	62	
616	秋田 弘	69	
617	吉野 隆	64	
618	田中 正博	68	
619	西加 辰郎	65	うさぎだって旅をする
620	熊谷 和佳	67	チームフジティーボ
621	上野 夏樹	60	
622	千葉 雅彦	67	千葉雅彦
623	井原 徳幸	61	13PASS CT
624	鶴澤 和彦	60	おそばにcycling
625	萩原 努	61	
626	庄司 一儀	63	
627	田中 秀行	61	
628	中野 博之	61	トライアスロン東北
629	一之瀬 正樹	70	TeamGearSendai
630	横山 敏	67	Top Speed
631	角田 律夫	61	
632	柴田 速人	61	
633	柘植 とおる	60	銀輪クラブ
634	中島 嘉彦	62	
635	梁瀬 清	63	
636	熊谷 貢	62	
637	川合 正和	71	山形県トライアスロン協会

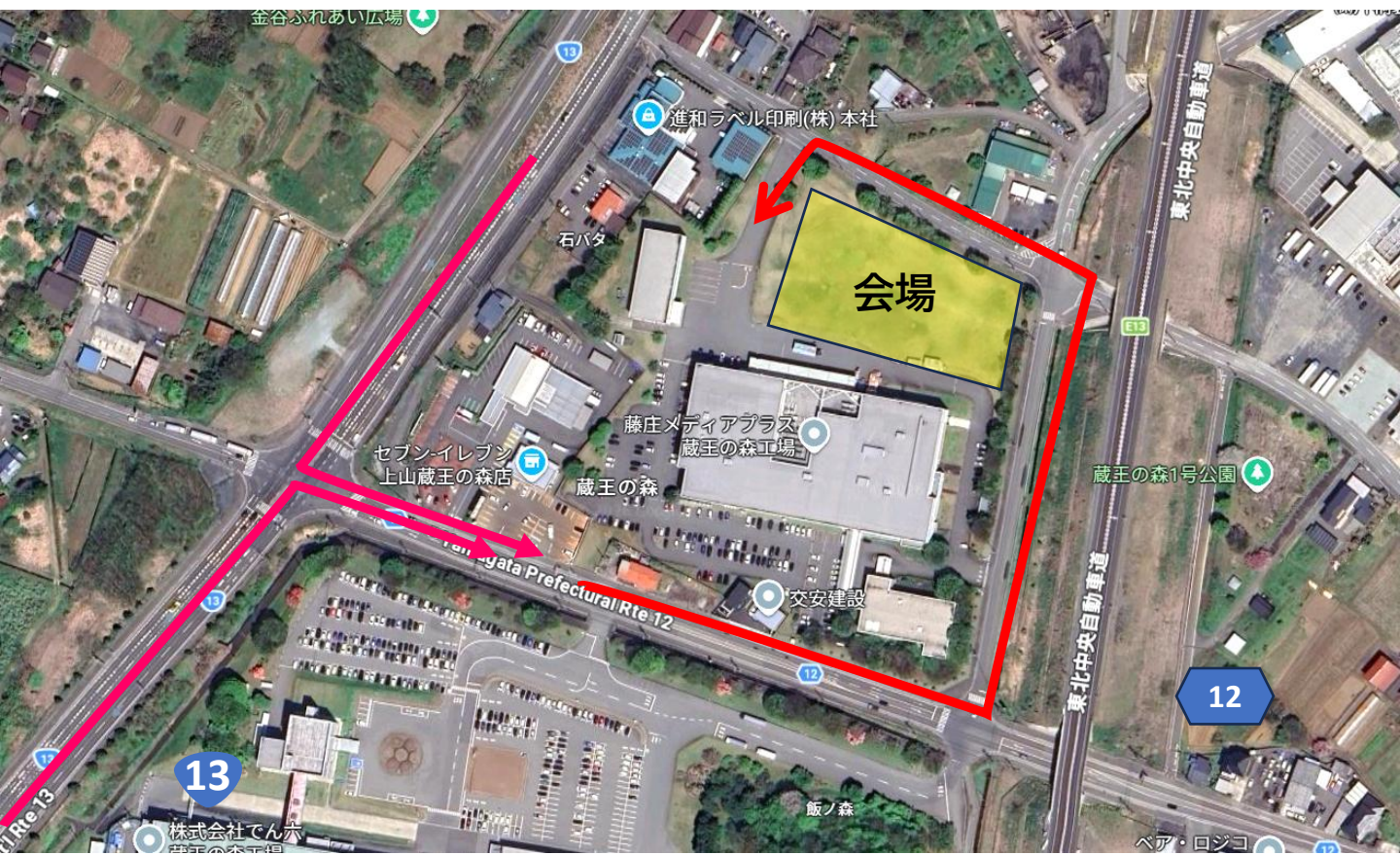
マウンテンバイク(MTB)の部			男子
NO.	氏名	年齢	チーム名
701	石田 竜	50	破壊王「時は来た、それだけだ」
702	安達 利雄	47	trail-lovers
703	生形 憲市郎	55	テクニカル-U

ハーフ・ロードレーサーの部			女子
NO.	氏名	年齢	チーム名
801	武田 郁恵	47	銀輪クラブ

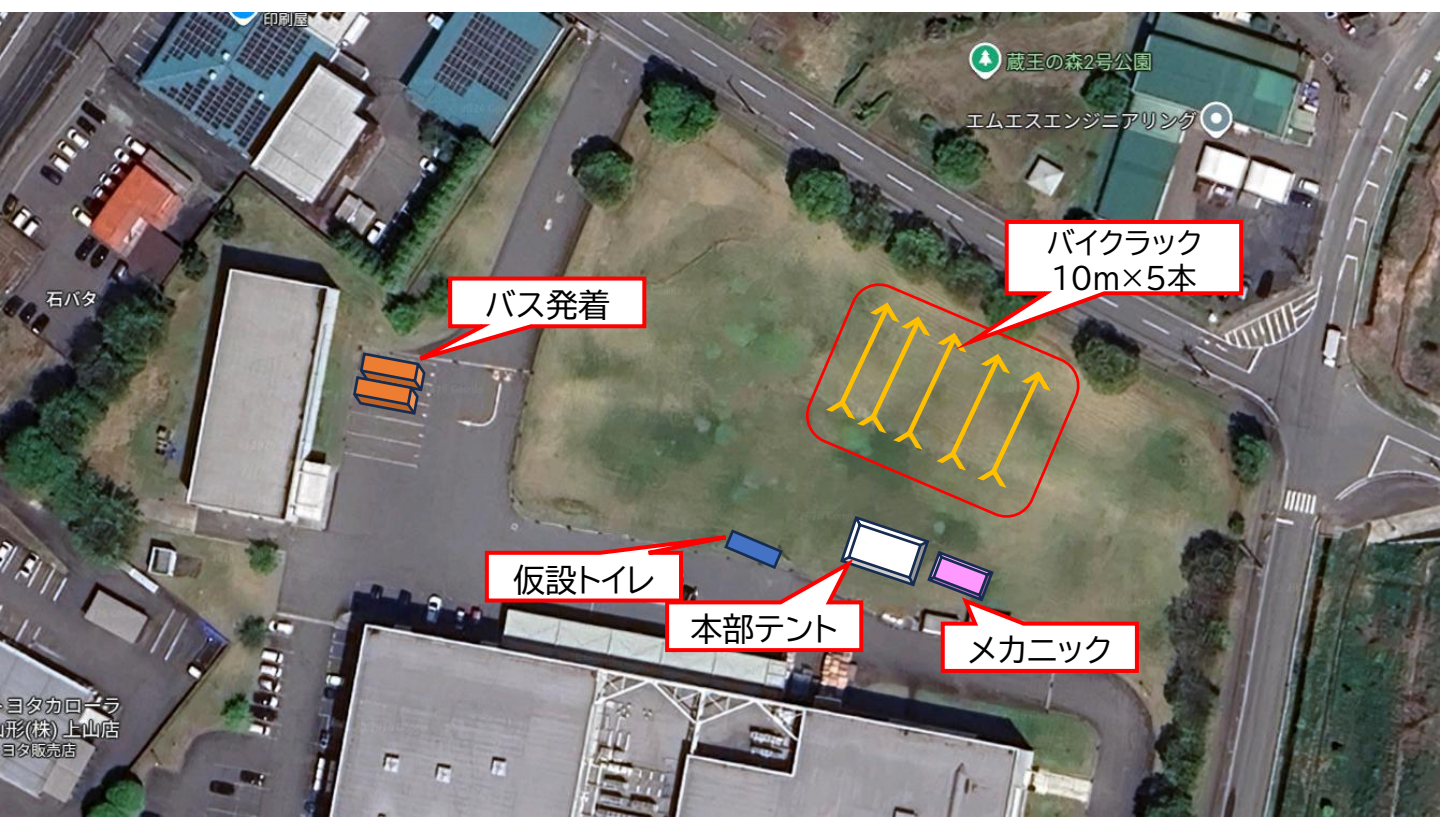
ハーフ・ロードレーサーの部			男子
NO.	氏名	年齢	チーム名
851	山本 周平	40	
852	三輪 堅太	46	銀輪クラブ
853	最知 孝文	47	コルノグランデ
854	武田 和晴	49	銀輪クラブ
855	山本 哲	50	なし
856	佐藤 勝	50	CORNO GRANDE
857	増田 栄二	67	ニコニコ走遊会 自転車部
858	皆川 清彦	67	山形県トライアスロン協会
859	大沼 智	60	日本通運

ハーフ・マウンテンバイク(MTB)の部			男子
NO.	氏名	年齢	チーム名
901	細田 大造	42	コルノグランデ

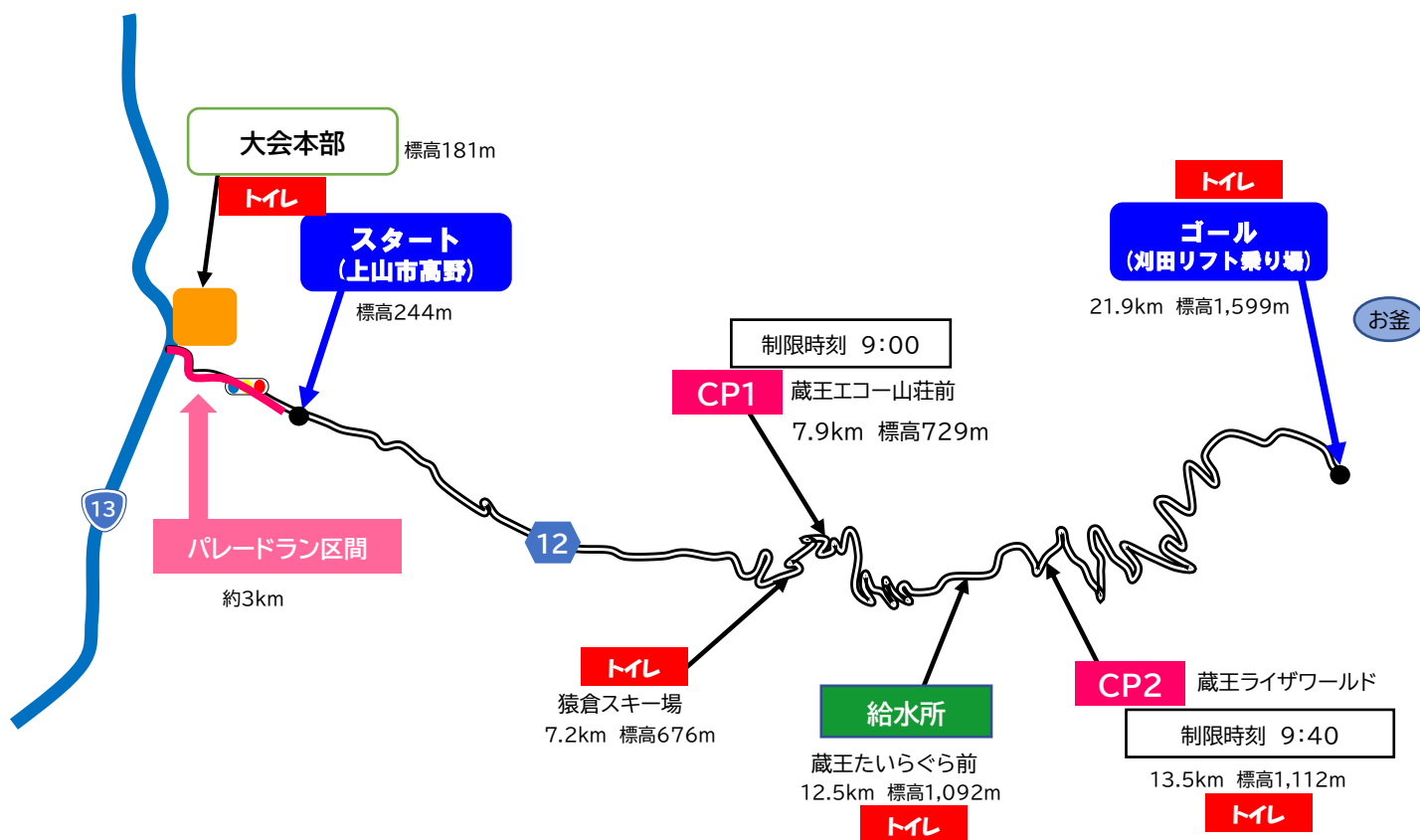
メイン会場案内図



- ・国道13号から県道12号に入り、藤庄メディアプラス蔵王の森工場の敷地を左手に見ながら 矢印のように進行してください。敷地内への入り口は北側のみとなります。
- ・選手は駐車可能ですが、敷地内への立ち入りはレース当日の午前5:30以降です。



コースマップ



MEMO
